

熊野本宮大社から下向橋、吹越峠、山在峠、備崎周回による登山道の状況確認

◇実施日 4月13日(木) 晴

◇参加者 湯川一郎 1名

4月2日に上切原から金剛多和・山在峠を周回したことから、残りの山在峠から備崎までの登山道の状況確認に出かけることとした。

吹越宿跡から下向橋への登山道は廃道となり、現在の「山と高原地図」からは消えているが、吹越峠から下向橋への登山道をネット検索したところ、この区間を歩いている登山者がいることがわかった。そこで今回は、熊野本宮大社から下向橋、吹越峠から山在峠を往復、七越峰の周回とした。

すでに熊野本宮語り部の会による「奥駈道を歩いて桜をみよう(熊野本宮館↓下向橋↓吹越峠↓七越森林公園↓熊野本宮館)」が2回開催されたようで、倒木が1本あったものの、登山道は掃き掃除後のようにきれいに整備されていた。

吹越峠先で吉野から歩いてきた若者とすれ違った。平治宿を利用したとのことであり、持経宿も中を覗いたが素晴らしい小屋だとの感想を述べてくれた。

山在峠を往復し、大斎原が見える展望台まで来ると、黄砂で山は



下向橋まで約20分



標高160m地点



吹越峠

少し霞んで見えた。七越峰ではすでに石楠花が開花、時間は早いがここで昼食とした。

備崎まで下り熊野川の水量を見ると、歩いて渡れるようであり、時間も短縮できるので、登山靴を脱いで渡ることとした。川底の小石はツルツル滑りやすくドボンしないよう気をつけて歩き、大斎原を通り熊野本宮大社に戻った。

なお、今回のコースでは、通行に支障となるような箇所はありませんでした。



大斎原展望台



七越峰の石楠花



川を渡り大斎原へ

(記；湯川)

行動タイム

熊野本宮館(駐車場) 6:39→6:58 下向橋 6:58→7:50 吹越峠 7:
53→8:45 山在峠 8:47→9:30 吹越峠 9:33→9:55 七越峰 10:02
→10:49 備崎 10:52→11:11 熊野本宮館(駐車場)